

【演奏面】

1st Vn (肥後谷さん)

今回は久しぶりのハイドン、モーツァルトプログラムでした。1stVn はとにかく弾き続けなければならない、気力・体力ともにハードな内容でしたが、最終的には皆さんの練習の成果が実った、いい演奏だったと録音を聞いて思いました。私の出席率があまり良くなかったのが申し訳なかったのですが、牛島君のフォローをはじめ、パートの中でいつになく意見交換ができたのも嬉しかったです。

ハイドン、モーツァルトをお客様に伝わるように面白く演奏するのは本当に難しいです。まずは横山さんや疋田さんが送ってください参考演奏を聴いてイメージを持ち、楽譜を読み解き、最終的にはどのような弓の使い方をするか、ビブラートをどのようにかけるかなど、次回もみんなで考えていけたらと思います。

最後に、このような状況の中、演奏会開催に尽力してくださった幹事の皆様に感謝いたします。ありがとうございました！

2nd Vn (辰野さん)

今回は 7 名での演奏となりました。みなさん色々と難しい状況の中、それぞれできる範囲で練習に参加いただき、全体を通して出席率高く仕上げまで持って行けたと思います。延期により練習時間が長くなった分を、弦練やパート練に活用できたことで、じっくりと細かいところまでイメージができました。特に 1st バイオリンとの合同バイオリン練を良い時期にできたことで、弾き方などの意思統一がスムーズにできた点が良かったです。

一方で今回ハーモニーを確認する場面が多く、和音の中での正しい音程に全員で合わせていくことの難しさは改めて感じ、今後の課題かと思います。

個人的には前回途中で参加できなくなり、ご迷惑をおかけしましたので、まずは今回無事演奏会が開催でき、参加できたことがありがたかったです。後半、仕上げの時期の練習で練習の合間などにパート内でお声かけや打ち合わせをもっとしたかったのですが、コロナの影響で会話を控えてしまったので、その点はもう少し積極的にできたらという点が反省点です。

Vla (高嵯さん)

今回は 4 人での出演。パート練習 1 回。山下先生トレ 0 回。

はじめに、この状況の中、演奏会の開催に力を注いで頂いた団長はじめ、幹事の皆様に感謝いたします。そして、演奏者としてご参加いただいた皆様にも感謝いたします。

金曜日の練習が実施できない中、土日の練習で集中して取り組めたことは、今後の練習予定を考える上で、活かせることではないかと思いました。

ビオラパートとしては、音のイメージなどが伝わりやすく、合わせやすいメンバーでしたので、安心して弾けました。録音を聴いてみると、聴こえて欲しいところはちゃんと聴こえていたかなと思います。他のパートとの絡みを早めにつかんで、弾き方を揃え、それをパート員全員でシェアすることが必要だと思いました。

なんといっても課題はメンバー募集です。お知り合いでビオラ弾きがいたら、お声かけをお願いいたします…

Vc (横井さん)

今回の演奏会について、無事に演奏会を終えることができたこと、演奏の完成度をあげることができたこと、とても良かったと思っています。ありがとうございました。

＜このサイクルの良かった点＞

チェロとコントラバス合同でパート練習ができた。

横山さんにご指導いただき音程や弾き方をゆっくり合わせる時間ができ相互理解が深まった。

練習会を重ねるごとにまとまりがよかった。

＜改善したい点＞

演奏を改めて聞くと、チェロの音が聞こえないところもあり全体でのバランスが悪いのか、音の質・立ち上がりの問題なのか考えたい。チェロパートの音程の問題については常に努力目標とさせていただきます。

Cb (冨重さん)

今回はパートで1人での出演となり、弦のバランスを損なう形になり申し訳なかったです。コロナでの状況の変化でメンバーの都合がつきにくかった点をご理解ください。

演奏面としては、私個人のレベルが高くないのでアンサンブル面や表現面でなかなかみなさんの期待には添えていなかったと思います。あと、いつものことですが細かいミスが(も)多かったです。すみません、精進します。

全体としては、今回はいつもよりも先生が解釈を変えるところがあったかなと思い、ついていくのが大変だったと思いますが、みんなで意見を出しながら先生と調整していったのは良かったと思います。

今回からハイドン・モーツァルトのプログラムが続きそうですが、先生からいつも言われていること(同じ動きが続く時は1つずつ大きく(たまに小さく)、ダイナミクスの差、カデンツのフレーズの作り方、弦のビブラートや弓の使い方、など)をまたしっかり身に付けるチャンスだと思いますので、みんなで音楽を作れればと思います

w.w. & 練習指揮 (Fg 横山さん)

コロナもあり、なかなかメンバーが揃わない中で、39番、ハイドン、序曲とも弦楽器の方はかなり頑張って下さったと思います。しかし、トレで指示された部分が徹底されていなかったり、前回の練習で出来るようになったところが元に戻ったりしていたので、忙しいとは思いますが、練習に参加できなかった方はもちろん、練習に参加した方も、通勤時間なども利用して、録音を聞いて下さい。

曲の中でのフレーズの変わり目、調の変わり目、和音の変化を感じとりながら演奏するよう心がけて下さい。参考演奏などを聞いて曲の理解を深めることが近道です。そして、やはり常日頃から基礎力を付けていくしかありません。アリアでの低弦のオクターブの音程などに顕著に現れています。最低、#4 ♭4 の計8つのスケール(短調も含めれば16)、分散和音、3度の音階をチューナーをつけたまま練習して下さい。

今回、弦楽器のチューニングの仕方を変えましたが、効果が見られました。丁寧なチューニングを習慣づけて下さい。

管楽器は直前でメンバーが揃い、管分奏が出来ない中で、何とか形にはなりましたが、やはり、つけ焼き刃の感が否めません。音程やフレーズ感をもう少し揃えたかったのですが、練習に参加出来ずとも録音を聞くことで、表現は揃いやすくなると思いますので、ぜひ録音を聞いて下さい。次回も頑張りましょう。

b.w. (Tp 佐渡島さん)

今回も、コロナの大変な状況下での練習・出演、ありがとうございました。先が見えず、厳しい状況が続きますが、心身の健康に注意しつつ、次回もよろしくお願いします。

Per（疋田さん）

モーツァルト 39 番序奏のリズムの扱いについて、本番近くになってあれこれ言って混乱させてしまい大変申し訳ありませんでした。本番はコンマス肥後谷さんはじめ皆さんの力・理解力の高さと良かったです（言い出しっぺの張本人が一番ヘタクソでした…このまま消えてしまいたい……）。録音を聴くに、全体を通して思いのほか力が入りすぎていた感があるので、もっと音楽に即したオケに調和する音を出せるよう精進したいです。

【運営面】

全体（Fg 横山さん）

このような状況の中で、演奏会に踏み切る事について、もちろん色々な意見がありました。しかしながら、コロナのリスクのある一方で、すでに 1 度延期しており、7 月の当初予定日に会場にいられたお客さんもいましたし問い合わせも多く来ている、再延期しても状況が良くなっているとは限らない、練習してきた団員の気持ちももたない、チラシ・広報は済んでおり延期すれば全てムダになり更にもう 1 回分の作業が発生する、そして何より延原先生の年齢を考えると、いつ来てもらえなくなるかも分からないし、1 回でも多く本番で共演しておきたい、これらを総合的に考えた上での苦渋の判断でした。

いずれにせよ、今後、リスクを減らしつつ活動を続けていくには、まずは全ての団員が 2 度のワクチン接種を済ませ、感染対策をしっかりと行いながら練習していくしかありません。

今回、コロナで練習の日程や場所が急に変更になるなど、ご迷惑をおかけしましたが、おそらく今後も同じような状況が続きます。臨機応変に対応していくしかありませんので、ご協力をお願いします。

インペク（Per 疋田さん）

今回もトレーニング直前の時間変更や練習数が減るなど、申し訳ありませんでした。コロナ禍でもあり皆さんの予定も定まらない中で、なんとかベストの状況を作ろうとした結果ですが、皆さんには負担をおかけしたことと思いますが、ご協力いただきありがとうございました。

今回の先生との練習は 11 月 21 日（日）と 1 月 9 日（日）、直前は 2 月 10 日（木夜）と 11 日（金祝）を予定しています（2 月 12 日 土曜日本番、於・なみきホール）。不透明な状況は続くでしょうが、先生との練習はいつもより少なくなっていますので、特に予定のご都合をつけていただきますよう、お願い申し上げます。

ホール担当など（Tp 佐渡島さん）

- ・今回も、皆さんのご協力の下、感染対策に注意しつつ会場運営ができたと思います。ありがとうございました。楽屋が無いなど、非常に不便な中での本番実施となってしまう、申し訳ありませんでした。
- ・休団中にもかかわらず、本番当日の運営動員に快く了承をいただいた、中山くん・佐伯くん、本当にありがとうございました。また、当初本番予定日 7/4 にアクロスホール前でお客様対応のため、長時間にわたり対応いただいた、Tb 松原さんにも、この場を借りてお礼を言わせてください。
- ・次回も、なみきホールでの本番実施となります。今回の経験を活かし、改善できることは改善していきたいと思っています。

【第 4 1 回定期演奏会】

2022（令和 4）年 2 月 12 日（土）13 時開場／14 時開演 なみきホール

【参考】今後の本番会場について

第 42 回 2022（令和 4）年 7 月 [会場未定（アクロスは使えない）]

第 43 回 2023（令和 5）年 2 月 19 日（日）アクロス福岡シンフォニーホール

第 44 回 2023（令和 5）年 7 月 2 日（日）アクロス福岡シンフォニーホール